

令和８年度の統合に向けた交流活動について

秋田市立土崎小学校

秋田市立土崎南小学校

１ ねらい

土崎小、土崎南小の児童が交流活動を行うことにより、統合する児童の不安を軽減し、新しい環境での学校生活が円滑にスタートできるようにする。

２ 交流活動について

(1) 日時、場所

- ・ １年生 ６月 ５日（木）８：５０～１４：１０ 大森山動物園
- ・ ２年生 ６月 ６日（金）８：５０～１４：２０ GAO・入道崎
- ・ ３年生 ６月１３日（金）８：５０～１５：１０ 久保田城御隅櫓、県立博物館、小泉湯公園
- ・ ４年生 ６月１９日（木）９：１０～１５：３０ 総合環境センター、秋田臨海処理センター
- ・ ５年生 ９月１８～１９日（木、金）まんたらめ宿泊研修（２日間）

(2) 内容

令和８年度の統合に向けて、両校の児童と一緒に校外学習やまんたらめ宿泊研修において、各種活動をする。

３ 参考

- ・ 土崎小、土崎南小の人数（５月１日現在）

（人）

学 校	１ 年	２ 年	３ 年	４ 年	５ 年	６ 年	計
土崎小	２ ０	１ ６	２ ５	２ ７	３ ２	３ １	１ ５ １
土崎南小	４ ６	４ ２	４ ６	４ １	５ ２	４ ０	２ ６ ７
計	６ ６	５ ８	７ １	６ ８	８ ４	７ １	４ １ ８

統合に向けた交流活動について

土崎小学校と土崎南小学校では、来年度に予定されている学校統合に向け、児童同士のつながりを深めることを目的とした交流会を実施してまいりました。

異なる環境で学んできた子どもたちが、安心して新しい学校生活を迎えられるよう、段階的な関わりの機会を設けてきたものです。

昨年度の交流会では、自己紹介や簡単なゲームを通して、互いの名前や趣味を知る時間を取りました。初めは緊張の表情を見せていた児童もいましたが、活動が進むにつれ、笑顔で話しかける姿や「また会いたい」と前向きな声が聞かれるようになりました。

今年度は、交流の一環として、校外学習での交流を中心に活動を進めてきました。

6月5日(木) ～大森山動物園～ (1年生)



動物園の見学を合同で行いました。いっしょになって、動物とふれ合う姿が見られました。昼食時には、輪になってお弁当を食べたり、いっしょに走り回って遊んだりしました。

6月6日(金) ～GAO・入道崎～ (2年生)



水族館の見学を合同で行いました。それぞれの生き物の行動に歓声をあげながら、互いに楽しむ姿が見られました。昼食時には、グループごとに会話を楽しみながらお弁当を食べていました。

6月13日(金) ～久保田城御隅櫓、県立博物館～ (3年生)

はじめに、久保田城御隅櫓に行きました。県立博物館の見学後は、晴天の下、鬼ごっこを楽しんだり、ロープのジャングルジムに登って遊んだり、体を使って交流を深めることができました。



6月19日(木) ～総合環境センター、秋田臨海処理センター～ (4年生)

秋田市のごみ処理の様子や、下水処理の仕方について、大人数になってもしっかりと話を聞く姿が見られました。両校児童の質問により、お互いの学びを深めることができました。



9月18～19日(木、金) ～まんたらめ宿泊研修～ (5年生)



両校の5年生が合同で宿泊研修を行い、初めて長時間を共に過ごす機会となりました。

食事の準備、キャンプファイヤー、焼き板工作などの活動を行い、これらの活動を通して、児童同士が自然に声をかけ合い、協力する姿が多く見られました。



特に、共同の作業では互いの意見を聞きながら役割を決め、助け合って取り組む姿が印象的でした。戸惑いを見せていた児童も、時間が経つにつれ笑顔が増え、「最高学年としてお互いに協力してがんばる」という前向きな言葉が聞かれたことは大きな成果です。今回の宿泊研修は、単なる行事にとどまらず、新しい学校づくりへ踏み出す大切な一歩となりました。

10月23日(木) ～わかはとオンステージ校内発表会～ (全校)

土崎南小学校の学習発表会全校予行練習を、土崎小学校全児童が見学しました。南小学校児童は、発表後に、いつも以上の大きな拍手をもらい、充実感いっぱいの様子でした。



※南小児童による、土小の統合宵よい祭予行の見学は、クマ出没が懸念されたため中止となりました。

1月30日(金) ～音楽鑑賞会[秋田中央高校吹奏楽部]～ (全校)



昨年の様子です。

今年は、両校の校歌を演奏して
くださるそうです。

お互いの学校に向け、全校児童
が歌う予定です。

2月21日(土) ～統合記念式典～ (全校)

これらの交流を通じて、児童一人ひとりが「新しい学校と一緒に作る仲間」であるという意識を少しずつ育んでいます。

子どもたちの中に、統合への不安よりも、期待が広がりつつあることを実感し、教職員一同大きな喜びを感じています。

今後も、児童が安心して統合を迎えられるよう、継続して交流の機会を設けるとともに、丁寧に準備を進めてまいります。